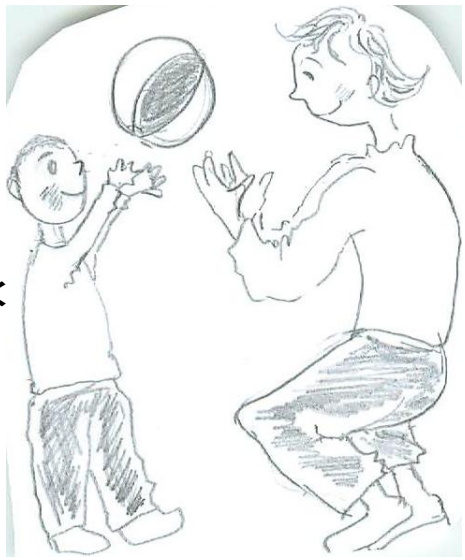
# 会員募集中

紙ふうせん（NPO 法人アスペ・エルデの会正会員団体）

## ＊紙ふうせんってなに？＊

高機能広汎性発達障害・学習障害等発達障害の子どもをもつ親で構成された会で平成18年4月より
アスペ・エルデの会正会員団体として活動しています。



## ＊紙ふうせんの活動＊　親は会の運営に主体的に関わっていきます

・高機能広汎性発達障害および学習障害等、発達障害児・者の生涯発達を視野におき、子どもたちの総合的な発達支援を行う
・セミナーや出版、人材育成を通して、社会が発達障害児・者のことを正しく理解できるように働きかける
・親の学習会、情報交換会
・全体例会（6月）、日間賀島合宿（8月）、クリスマス会（12月）　など

## ＊紙ふうせんの考え＊

子ども達は小学生から大学生の年齢層で、浜松とその近隣市を中心に活動しています。発達障害について専門家から、長期にわたり療育と自立にむけてのサポートをうけます。私たち障害を持った子どもの親が将来の不安として思うこと・・・それは親亡き後の子どもの行く末。「子ども達の事を正しく理解して頂き、子ども達が困ったとき、ほんのちょっとした手助けをさりげなくしてもらえる、そんな優しい社会を作りたい。」そのために、今できることを地域のなかで最大限していきたいと思っています。

＊平成22年度については、専門家による定期的な発達相談を行います。会員数の増加に伴いボランティア（主に大学・専門学校生）の育成、子どもたちの集団療育活動、セミナーなどを行っていこうと考えています。

## ＊　紙ふうせんの入会方法＊

今回の募集対象は発達障害の診断を持つ本人（小学1年生～6年生）とその家族です。

アスペ・エルデの会賛助会員入会 ⇨ 会の専門家代表と外来方向付け面接 ⇨ 各地域の担当の専門家と入会面談

・お問い合わせはお気軽に
メールにて・・・・・・・・・・・・・・・Kami@as-japan.jp
紙ふうせんのホームページ・・・http://www.as-japan.jp/kami/